



千里金蘭大学

学報

Vol.12
OCTOBER 2016

〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-25-1

千里金蘭大学後援会

『後援会からの平成28年度総会報告』

平成28(2016)年度総会が5月28日(土)に開催されました。

開催に先立っては、役員会において、今井副会長が新会長として選任されたこと、新たに溝端副会長が選任されたことの報告があり、その後決議事項として、平成27(2015)年度事業報告・決算及び平成28(2016)年度事業計画・予算が承認され、新役員が選出されました。

閉会後は、昼食を兼ねて本学教員と

の懇談会が行われ、本学の教育支援や教育環境の一端をご理解いただくよい機会となりました。

発足2年目を迎え、後援会においては、学生のよりよい教育環境並びに生活環境提供に向けて事業充実に努めてまいります。

保護者のみなさまには、引き続きご支援・協力のほどよろしくお願い申し上げます。

千里金蘭大学 後援会事務局
(千里金蘭大学内 大学事務局)

後援会の事業内容などにつきましては、本学ホームページ内の後援会ページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。
<http://www.kinran.ac.jp/kouenkai/>

「学長再任挨拶」

自ら考え、自ら学び、自ら育つ

10月から2期目の学長を務めることとなりました。これまでを振り返り、今後の抱負をお話したいと思います。

過去3年間は、建学の精神の下、教育方針に則った教育の質の向上と教育環境・学生生活環境の整備に務めてまいりました。そのことによる成果もかなり出てきていると思っております。管理栄養士国家試験成績、看護師国家試験成績の向上と小学校教員採用が得られ、図書館、学生食堂に多くの学生が集い、勉学に励む姿が多く

見られるようになってきました。

今後の3年間も同様に、過去3年間を土台として、第二ステージへ進みます。建学の精神については、「金蘭」の二文字の由来に加えて、この学園を創設された当時の若い女性の志である「自立する女性」を含めなければならぬと思っております。3年前の学長就任挨拶では、「自らを育てる」場の形成を目標としておりました。これからは、より積極的に自立する女性を教育方針に加えたいと思っております。そして、教育の質の向上には、特に卒業研究、看護研究を進化させることによつて、自ら考え、自ら学び、自ら育つ学生の育成をめざして参ります。これこそが自立した女性が育つ教育であり環境であると思っております。また、今年度から、3学科に関連したカリキュラムに変更した「女性論」は、他学科で学んでいる内容を知るいい機会となっておりますが、今後はこれを発展させ、女性に身近な3学科が互いに刺激を受けて進展し、あるいは3学科の間を埋める発展性を有しているものとして捉え、本学の大きな特徴となるような科目とな

ることを期待しております。情報教育設備の改善、校舎の耐震事業などを始めとして教育環境の整備を更に進め、学生の人間力の更なる向上、学力の向上につなげ、外部からの評価を高めてまいります。そして、これらの成果が、今後の発展につながるものと信じております。

教職員の更なる尽力、学生諸君の一層の努力によつて、千里金蘭大学が新しい進歩を遂げ、次のステージへと生まれ変わっていく事を念願しております。みなさまのご協力をお願い申し上げます。



平成28年10月1日
金蘭会学園理事長
千里金蘭大学学長
島崎 靖久

クラブ活動

さまざまなクラブが大活躍

バレーボール部

バレーボール部は昨年12月から新チームでの活動をスタートし、4月、5月に行われた関西春季リーグでは準優勝という結果でした。また、敢闘賞に4回生田嶋佑梨、新人賞に1回生轟中玲奈が選ばれました。9月10日から関西秋季リーグがはじまっており、春季リーグの悔しさを胸に優勝をめざして、チーム全員で戦っています!!!まだまだ試合は続きますので、応援よろしくをお願いします。



バレーボール部

料理研究会

こんにちは!料理研究会です。料理研究会では7月7日の七夕祭にて、ステンドグラスクッキーというクッキーを配布しました。普段は月に一度活動しており、主にお菓子を作っています。現在は10月にある大学祭に出店するため、そのときに販売するお菓子の試作をしています。ぜひ大学祭を楽しみにしてください!!



料理研究会

ソフトテニス部

私たちは、関西リーグ1部優勝、西日本インカレ、全日本インカレでの入賞をめざし日々練習に取り組んでいます。みんなで一つの目標に向かい努力するという経験は一生の宝物になるはずです。明るく元気な部員が頑張っていますので、応援よろしくをお願いします。

消防訓練

訓練の大切さを学ぶ

9月26日(月)に消防訓練を実施しました。訓練は大きな地震により3号館2階食堂から火災が発生したことを想定、119番通報、水消火器を使用した初期消火、避難の訓練を行いました。訓練では3号館の全教室から教員に誘導されて1階中庭前まで避難し、その後、自衛消防隊が中心となって水消火器を使用した初期消火を行いました。

お昼休みの時間を利用しての訓練にもかかわらず、多くの学生、教職員が参加して、本番さながらの緊張した雰囲気の中、参加者はそれぞれの役割を確認しながら懸命に訓練に取り組みました。

百花繚蘭祭

HAPPY CARNIVAL!

大学祭実行委員です!今年の百花繚蘭祭は10月22日(土)10月23日(日)です。テーマは「Happy Carnival」一人ひとりが主役であり、みんなで百花繚蘭祭を作りあげ、笑顔溢れるお祭りにしたという願いが込められています。

現在私たちは3学科3学年で4つの部門に分かれて活動しています。大学祭のステージを担当するイベント部門、パンフレットや宣伝などを行う広報部門、模擬店を統括する模擬部門、金剛カフェを運営するカフェ部門、それぞれに分かれて取り組んでいます。金剛生にしかできない金剛生らしい大学祭にしたいと思います。みなさん、友達や家族、大切な人とぜひ、お越しください。



大学祭

百花繚蘭祭(大学祭)

日時: 10/22(土)12:00~18:30
10/23(日)10:00~16:30
内容: 模擬店(パン、焼きそば、たこ焼き、綿菓子、洋菓子、カフェなど)
ステージ(音楽系クラブの演奏、ダンス、音楽バンド、他大学サークル、マジックショーなど)
花火: 10/22(土)18:20~
雨天中止の場合あり

付属図書館

図書館

ワークスタディ
スタート!社会性の向上と
経済的支援を目的に

今年度より学内ワークスタディ制度がはじまりました。この制度は本学の業務に補助的に従事することで学生の方々の社会性を向上させるとともに、経済的支援を行うことを目的としています。10名の学生さんが情報処理教育センターと付属図書館にそれぞれ配属となり、学内業務のサポートに従事されています。図書館では主に図書館の返本業務、書棚の整理作業、図書の修理などを担当していただいています。学生さんには授業課題や試験勉強と両立させながら、しっかり取り組んでもらっています。後期も引き続きよろしくをお願いします。

キャリアサポート課

就職の状況

文部科学省・厚生労働省調査によると、2016年3月に卒業した大学生の就職率は調査開始以来過去最高の97.3%でした。本学卒業生の就職状況は、食物栄養学科の就職率が98.0%、児童学科が97.5%、看護学科が100%です。また、2016年3月本学卒業生に対する求人依頼の職種別求人倍率(求人件数/各学科卒業者数)は、管理栄養士・栄養士4.86倍、幼稚園教諭10.93倍、保育士53.3倍、看護職23.3倍、一般職3.97倍と、全国の大学生・大学院生全体の求人倍率1.74倍と比較し、かなり高い水準であると言えます。現4年生の就職活動は昨年度と大きな変化はなく、食物栄養学科・看護学科は3月頃から、児童教育学科については8月頃から本格化し、8月末時点の内定状況も昨年並となっています。就職活動に関するご報告やご相談は、キャリアサポート課までお願いいたします。

就職関係スケジュール

9月29日(木)の就職ガイダンスに続いて、後期より就職支援プログラムがスタートしました。週1回のペースで自己分析、メイクアップやマナー&身だしなみ、発声方法や話し方、企業情報の収集や分析、グループディスカッション、面接対策など、就職活動に役立つ実践的な内容を学びます。さらに昼休みにはナビサイトの利用法や履歴書の書き方などを説明するランチセミナーの開催や、休日を利用した公務員試験対策講座、エントリーシートの書き方講座、企業説明会に出席するためのセミナーなども実施予定です。また、今年度より新しい企画として1~3年生向けに文章基礎力向上講座(受講無料・テキスト代のみ自己負担)で実施します。分かりやすい文章とはどのようなものか、レポート・小論文の書き方のコツなどを全5回の講座を通じて身につけます。

部局より

教職支援センター

教職支援センターの取組みについて
 教員採用試験が山場を迎える8月、教職支援センターはお盆休みも返上して勉学に励む若者の熱意に包まれます。現役の学生だけではありませぬ。勤めながら採用試験をめざす卒業生にも門戸を開き合格者を出すなど、幅広いサポート体制が支援センターの特色です。

教員採用試験は年々倍率も上昇し、筆答や小論文、面接、実技、模擬授業、場面指導など試験内容も多様ですが、情報を的確に把握し、この要も面接(個別・集団)、筆記(全科、論文等)をはじめ全分野で小学校や公立保育園、幼稚園をめざして教員採用試験を受験する学生を指導し、バックアップを続けています。

今期も教職支援センターでは、基礎力を育成する秋の応援合宿をはじめ大阪府チャレンジテスト対策(10月)、や春の対策講座(3月)、卒業生の合格体験を聞く会(6月)、卒業生向け教職対策講座(6月)、教採直前対策講座(7月)など1年間を通してさまざまなプログラムを企画し、実施しています。

教職支援センター長
上田 学

地域共創センター

All Kinran Festa with Selcy と海外研修

まずお知らせがあります。10月29日(土)の午後、千里中央にあるセルシー広場のAll Kinran Festa with Selcyというイベントが開催されます。金蘭会中学・高等学校と千里金蘭大学が協力して一つのイベントを立ち上げる画期的な試みです。金蘭会中からは新体操部や吹奏楽部が、大学からは金蘭フィルハーモニーとバレーボール部が参加。食物栄養学科・看護学科による健康チェック、児童教育学科によるハロウィーン・スタンブリーなども行われ、盛りだくさんの内容になっています。ぜひ当日、セルシーに足を運んで、金蘭会の実力とパワーを体験してください。

地域共創センター長
岩谷 智



ロンドン・ファッション・ウィークのモデルさんたちとの一枚

入学センター

オープンキャンパス開催

今年度も4月から8月の間に合計8回のオープンキャンパスを開催し、多くの高校生や保護者の方にご参加いただきました。学科の特色を知ってもらったり授業体験プログラムや、学生スタッフや教員と一緒にランチを楽しむ「おしゃべりランチ会」など、さまざまなイベントで本学の魅力を感じてもらいました。

また、今年度の入試は、11月実施の公募制推薦入試前期の試験日を1日実施から、11月3日(木・祝)と5日(土)の2日実施の「試験日自由選択制」を新たに導入。さらに1回の受験で2回の合格判定をおこなうため、受験生の合格チャンスが拡大するなど、大きく入試制度が変わります。

入学センター

看護学部

バトンを受け継いで

北千里が一年で一番美しい季節を迎えようとしています。北千里駅から大学に通じる三色彩道(通称、阪大坂)は、ご存知のように、吹田随の紅葉の名所で、毎日の通学がハイキングにでも出かけるようなコロナ禍の時間帯でもあります。

4月に前任の竹村学部長からバトンを引き継ぎ、看護学部の運営に携わることになりました。組織において、人は財産だといいますが、看護学部の教員も浅見学科長を中心に人財ぶりを発揮し、魅力的な看護教育を充

生活科学部

生活科学部のみなさんへ

生活科学部 食物栄養学科、児童教育学科の皆さん、長い夏休みをどう過ごしましたか。特に1年生は、大学に入って最初のセメスター(前期)を過ごして、学生生活にやっと慣れたというか、こんなものかと分かったというところでしょうか。

生活科学部の両学科ともに、みなさんには特徴ある管理栄養士や保育士、教師になってほしいと願っています。そのための準備として、食物栄養学科では1年次に基礎ゼミを、児童教育学科では4年間を通じた見

習学演習を必修科目においています。また、昨年からGPA制度を導入し、その結果によっては、セメスター毎に、教員との面談も実施し、現状の確認をしてもらっています。これらは何れも、社会に出て活躍するために、目標を持って本学での時間を過ごしてもらったためのものです。それぞれの学年で、残された時間を見つめなおし、もう一度自分の目標を見つめなおして、学生であるこの貴重な時間を過ごしてもらいたいと思っています。

生活科学部 学部長
児玉 成一

看護学部長 前長
登喜 和江

MESSAGE

生活科学部 食物栄養学科

食物栄養学科長 眞實 智子

食物栄養学科での活動と取り組み

食物栄養学科での活動・取組みの特色としては、まず4年生の管理栄養士国家試験対策が挙げられます。4月から始まった国家試験対策に対応した「特別演習」という科目の中で、8月には学生が苦手とする分野の集中講義を実施し、知識を整理して問題の解き方を学びます。また夏休み中に勉強に取り組んでもらうために、国家試験で重要なポイントとなる内容をまとめる課題が出されます。例年夏の時期から頑張っている学生は、秋以降の成績がぐんと伸びます。また他の特色として、食育活動のボランティア参加があります。年に2回、国立循環器病研究センターとの共催で、病院外来患者を対象にした「かろしお調理法」の調理講習会が本学の調理実習室で実施されています。季節に合わせた食材を使って減塩食（1食で28以下）の調理を体験してもらい、高血圧や心疾患などの改善に役立てることを目的としています。学生がサポーター役として参加しています。さらに豊中市健康増進課主催の「食育スタディー」が、11月中旬ごろに小学生対象の農業（収穫）体験として「緑と食品のリサイクルプラザ」にて開催され、学生がボランティアとして参加、会場案内や収穫した作物を調理する手伝いを行います。両イベントとも、学生は学年に関わりなく自主的に参加し、患者さんや子供たちと楽しく触れ合っています。

生活科学部 児童教育学科

児童教育学科長 中島 保子

「三方よし」の取り組みが学生の実践力を育む

児童教育学科ではこの数年、学生に机上だけの学びではなく実践力が育つことを願って、学生主体の活動を進めてきました。「キッズシテイすいた」「エコリンピック」など大きなイベントを手がけるたびに、学生が少しずつ変わっていくのを感じます。

今年度は、昨年11月のクリスマスイベントに引き続き、2年生の応用ゼミが中心となって千里中央セルシーとの共催イベントを企画しています。5月母の日、6月父の日、7月夏休み（オリジナル風鈴）と回を重ねるごとに参加する子どもたちの数も増え、関わる学生の経験価値が上がってきたのが分かります。「子どもたちは学生に見守られ、サポーターされながら、用意されたさまざまな材料を使って楽しい工作の時間を過ごす」「学生は自分たちの企画が目の前の子どもたちにとどまらに喜ばれているかを見ることが出来る」「千里セルシーのお店にとっては、イベントの賑わいが消費の流れに寄与することが期待できる」「三方よし」の原則が成り立っている取り組みといえます。

後期には、セルシー広場（JAL KINRAN Festa with Selcy）を金蘭会全体の広報行事の要素も加え、開催の運びとなりました。そこでは「Day Campus」として、大学の3学科がそれぞれのブースで広報を行い、舞台では金蘭会高等学校、中学校も一緒に華やかに金蘭を披露することになります。児童教育学科は、セルシーとの共催イベント「ハロウィン企画」を同時開催の予定です。このような「三方よし」の取り組みは、地域への社会貢献となり、学生の学びの場となり、ひいては大学全体の力にも成り得ると思います。



看護学部 看護学科

看護学科長 浅見 恵梨子

看護実践力育成の強化をめざして

この3月に看護学科は85名の卒業生を送り出し、4月には新たに106名の1年生を迎えました。この時期には学びを修めた学生とこれからスタートさせる学生を見るわけですが、人は4年間でどうも変わるものか、といつもながら驚きを隠せません。同時に、教育の責任の重さをひしひしと感じています。医療が高度化し患者さんの背景やニーズも多様化する中、看護師教育に求められているものも多種多岐にわたってきました。加えて、若者の社会人基礎力の低下が大きな問題となってきました。看護学の教授と社会に通用する人づくりを、4年間という時間制約のある中で行う難しさを痛感しています。

看護学科では昨年度以来、それまでの教育の成果の検証作業を行ってきました。一つは看護師国家試験の合格率ですが、これは全員合格という快挙を成し遂げました。もう一つは看護学科が設定しているディプロマ・ポリシー（卒業を承認できる能力）の到達度調査です。今春卒業した学生を対象に実施した結果では、概ね到達度は高いと評価できましたが、看護実践力や場に応じた臨機応変性に課題が見えてきました。

このような結果をふまえ、今年度以降は看護教育の質の転換に取り組んでまいりたいと思っています。その一つの取り組みとして、S P（模擬患者）を学内授業に導入する試みです。S P（simulated patient）参加型教育は医療人のコミュニケーション能力の向上を図る効果的な学習方法とされ、医学教育では既に導入し効果を上げてきました。千里金蘭大学では基礎看護学領域において数年前から演習で取り入れてきました。今後は必要とするすべての領域で導入が図れるよう、このたびプロジェクトを立ち上げました。S P参加型教育によって、従来よりも実践を想定した演習が可能となるので、限られた授業時間内でも効率的に学生のコミュニケーション力の向上や実践力の強化につながっていくことが期待できます。このように、看護学科では教育のさらなるブラッシュアップをはかって、学生の実践力強化をめざしていきたいと思っています。

保護者懇談会報告

学生たちが日頃学んでいるキャンパスを実際に見て、肌で感じていただくと共に、大学の近況や学生の実情をご理解頂くことを目的として「保護者懇談会」を平成28年9月24日(土)に開催いたしました。

当日は、学長より教育の質向上、環境整備などの大学の方針について説明がなされた後、就職活動の現状や修学状況、大学生活について報告があり、さらに、学科ごとにかかれ、各学科教員より教育内容の取り組みについて説明がなされました。

各説明会後の個別面談では、熱心に質問をされる保護者の方々の

ご様子が見受けられ、大学での様子がわかり安心しましたというご感想を多数いただいております。

個別面談をお待ちいただく場所では、自由に「欲談いただく会場」として教員も参加し、個別面談を希望されていない保護者の方も気軽に質問ができる場として好評をいただいております。

今回、多くの保護者の皆さまにご出席いただき、また、大学への貴重な意見などもお寄せいただきました。誠にありがとうございました。これからの懇談会を充実させ、保護者のみなさまとの連携を深め、さらに学生生活を充実したものになるよう務めて参りますので、引き続きご支援の程、よろしくお願ひ申し上げます。

学生支援センター 学生サポート課

保護者対象就職セミナー報告

後援会事業の二環として会員のみなさまを対象とした「保護者対象就職セミナー」が、大学事業としての保護者懇談会と同日・9月24日(土)に開催され、40名近くの保護者の方々にご参加いただきました。

当日は、「テーマを「保護者のための就活応援講座」安心して就活生を見守る。応援する」と題し、外部講師をお招きして講演をいただきました。

保護者のみなさまが就職活動をされていた頃とは、学生を取り巻く環境などは大きく様変わりしていることや、次年度以降に就職活動を控えるご子女との向き合い方を考える充実した時間となりました。セミナー終了後は、昼食を兼ねた情報交換会が開催され、保護者の方々同士の親睦を深めていただきました。



保護者懇談会

千里金蘭大学 後援会事務局
(千里金蘭大学内 大学事務局)

後期スケジュール

2016年

10月	10日(祝・月)	祝日授業日
	22日(土)・23日(日)	大学祭(百花繚蘭祭)
11月	3日(木)	公募制推薦入試(前期)A日程
	5日(土)	公募制推薦入試(前期)B日程
12月	4日(日)	公募制推薦入試(後期)
	22日(木)	年内最終授業
	23日(祝・金)	ミニオープンキャンパス冬
	26日(月)	振替休業日
	27日(火)	振替休業日
	28日(水)	冬季一斉休業(12/28~1/5)

2017年

1月	6日(金)	授業開始
	13日(金)	臨時休講
	14日(土)・15日(日)	大学入試センター試験
	22日(日)	一般入試(前期)
	23日(月)	後期最終授業日
	24日(火)	授業予備期間(1/24~1/30)
	31日(火)	専門科目、保育・教職科目調整期間(1-31~2/2)
2月	13日(月)	一般入試(中期)
3月	3日(金)	一般入試(後期)
	14日(火)	学位授与式
	15日(水)	一般入試(後期S)
	20日(祝・月)	春のオープンキャンパス

千里金蘭大学

千里金蘭大学 大学事務局

〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-25-1 tel.06-6872-0673(代)

発行/2016(平成28)年10月1日

大学web <http://www.kinran.ac.jp/> 携帯サイト <http://www.kinran.ac.jp/mb/>

公式Twitter <https://twitter.com/SenrikinranUniv> 受験生応援サイト <http://www.kinran.ac.jp/cheer/>

受験生応援ブログ <http://www.kinran.ac.jp/cheer/blog/>

編集後記

阪急北千里駅から本学キャンパス方面に延びる紅葉の名所、「三色彩道」も色づき始め、秋の深まりを感じる季節となりました。後期は、大学祭や入学試験、国家試験などの行事があり、それぞれの学年のまとめ、4年生にとっては4年間の総仕上げの時期となります。学報12号では、前期の行事の報告を中心に各学科、部局の取り組みをお伝えできるように編集しました。